

平成31年(2019年)4月3日

～新たな冒険へ 復興は続く～  
**「山鹿灯籠」による『ONE PIECE』  
 ゴーイング・メリー号の制作及び贈呈について**

県では、熊本県出身の漫画家・尾田栄一郎氏が描く人気漫画『ONE PIECE』と連携した復興プロジェクトを進めていますが、この度、県の伝統工芸である「山鹿灯籠」とコラボした取組みがスタートしました。

ワンピースのファンである若き山鹿灯籠師・中村潤弥氏は、ルフィの冒険を心の支えに修行を乗り越え、「山鹿灯籠師になる」という夢を実現されました。そこで、これまでの尾田先生の熊本地震からの復興支援に加え、灯籠師という夢の実現への感謝の気持ちを伝えるため、山鹿灯籠の技術で再現した作品に登場する海賊船「ゴーイング・メリー号」を制作し、贈呈することになりました。

つきましては、そのお披露目を下記の日程で行いますので、お知らせします。

なお、お披露目後は、県庁本館ロビーをはじめ県内で一定期間展示した後、尾田先生に贈呈する予定です。

## 記

## 1 日時

平成31年(2019年)4月19日(金曜日)14時00分～14時20分

## 2 場所

県庁本館5階 知事応接室

## 3 出席者

蒲島知事、中村潤弥氏(山鹿灯籠師) 他

## 4 その他

中村潤弥(なかむらじゅんや)氏現在の制作状況(H31.3月末時点)

経歴、主な作品は別添のとおり。



想定サイズ  
 全長 70cm  
 幅 30cm  
 高さ 75cm  
 重さ約 1kg  
 制作期間  
 約 3 ヶ月

## 【問い合わせ】

知事公室 秘書グループ 担当：和田  
 直通：096-333-2010(内線 3805)

## 山鹿灯籠師 中村潤弥

平成元年5月11日、熊本県山鹿市生まれ。  
中学生の時、山鹿灯籠の工房を訪ね制作体験をしたことがきっかけで、山鹿灯籠師を志す。  
高校卒業後、19歳の時に山鹿灯籠師最長老の故・徳永正弘氏（当時80歳）に師事。2017年4月、27歳の頃に山鹿灯籠師となる。



### 【略歴】

- 平成19年 鹿本高校卒業
- 平成20年 山鹿温泉観光協会 入社
- 平成21年 山鹿灯籠 徳永工房に弟子入り
- 平成27年 師匠他界
- 平成28年10月 ジブリの立体建造物展（熊本市）で天空の城ラピュタを制作
- 平成29年02月 山鹿灯籠振興会として「スタンドモビールTouRou」を発表
- 平成29年04月 山鹿灯籠師となる
- 平成29年10月 無印良品などで山鹿灯籠のワークショップを開催  
山鹿灯籠振興会として「ringモビールTouRou」と  
アロマディフューザー「かぐわし」を発表

## 山鹿灯籠



室町時代より熊本県山鹿市に伝わる和紙工芸。国の伝統的工芸品に指定されている。  
木や金具は一切使用せず、手漉きの和紙と糊だけで作られる。  
主たる部材は中を空洞にし、曲線を含む部分にのりしろがないのが特徴。  
金（かな）灯籠をはじめ、宮造り、座敷造り、城造り、鳥かご、矢壺など様々な様式があり、作品によってはその内部までも精巧に表現する。

## 【活動実績】



### JAPAN EXPO 出展

毎年開催される同イベント内の  
日本の伝統工芸ブースで制作体験会を開催



美術部教員への山鹿灯籠  
ワークショップ



地元小学校での山鹿灯籠  
ワークショップ



様々な場所で山鹿灯籠の普及活動を主催

## 【制作作品一覧】



H30年制作 座敷造り

### ・奉納灯籠

「山鹿灯籠まつり」において、毎年、大宮神社に奉納する山鹿灯籠を制作。



H25年制作 宮造り 藤崎八幡宮



H30年制作 御所車

### ・使えないiPhoneケース

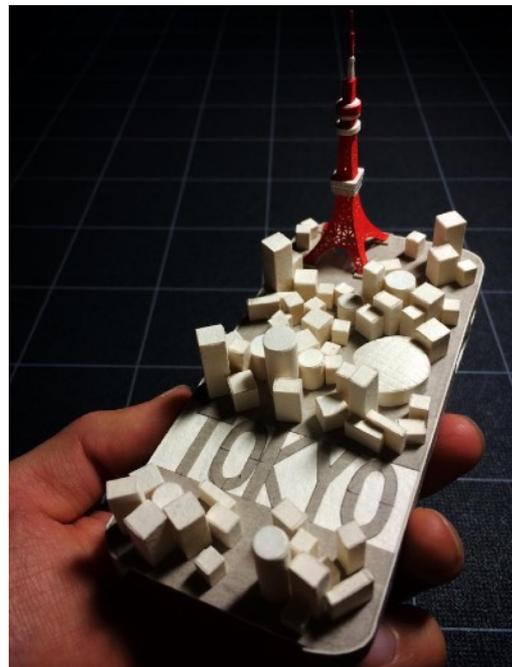
(H27年,東京タワー)

手のひらの上に”東京”を。

”小口糊付け”の技法を用い制作。

iPhoneのライトを付けると

東京タワーが光る仕組み。

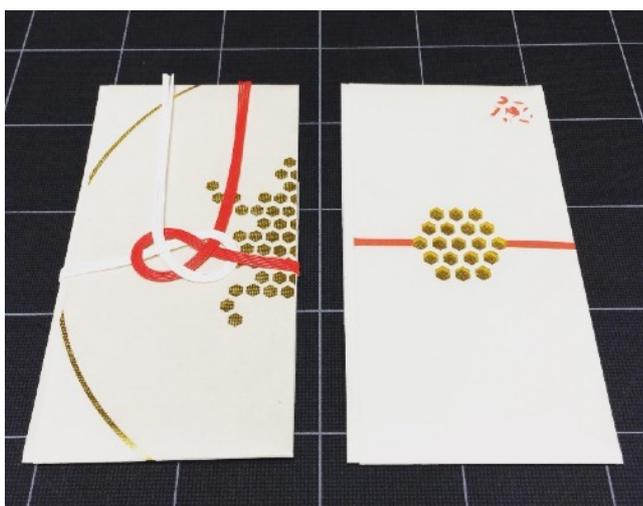




・照明 (H25年, 旅館照明)  
山鹿灯籠・金灯籠の技法を用い制作。地元旅館のロビーに設置されている。

・ペン立て

(H27年, 山鹿灯籠民芸館)  
机の上に置けるミニサイズの山鹿灯籠。天井を開けペン立て仕様に。



・ご祝儀袋  
(H27年～, 山鹿のご祝儀袋)  
山鹿灯籠に使用する手漉き和紙で一つ一つ、手作業にて制作。

・竹灯り (H27年, 灯籠浪漫)

「山鹿灯籠浪漫・百華百彩」にて  
山鹿灯籠民芸館前の「竹灯り」を制作。

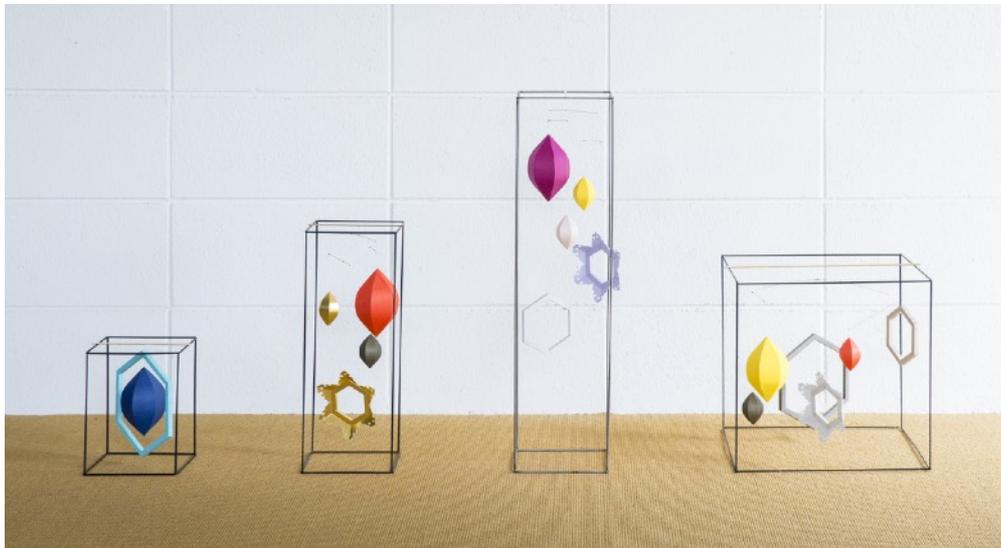




## ・天空の城 ラピュタ

(H28年，ジブリの立体建造物展)

熊本市現代美術館で開催の同展示会にて、スタジオジブリ  
監修のもと、宙に浮くラピュタ城を和紙のみで制作。



## ・スタンドモビール「TouRou」

(H29年，山鹿灯籠振興会にて制作)

灯籠師で構成される山鹿灯籠振興会で、「現代のライフスタイルに合う山鹿灯籠」をコンセプトに制作しているモビールシリーズ。金灯籠の部品を用い、和・洋様々な空間で楽しんでいただける新たな山鹿灯籠を発信している。